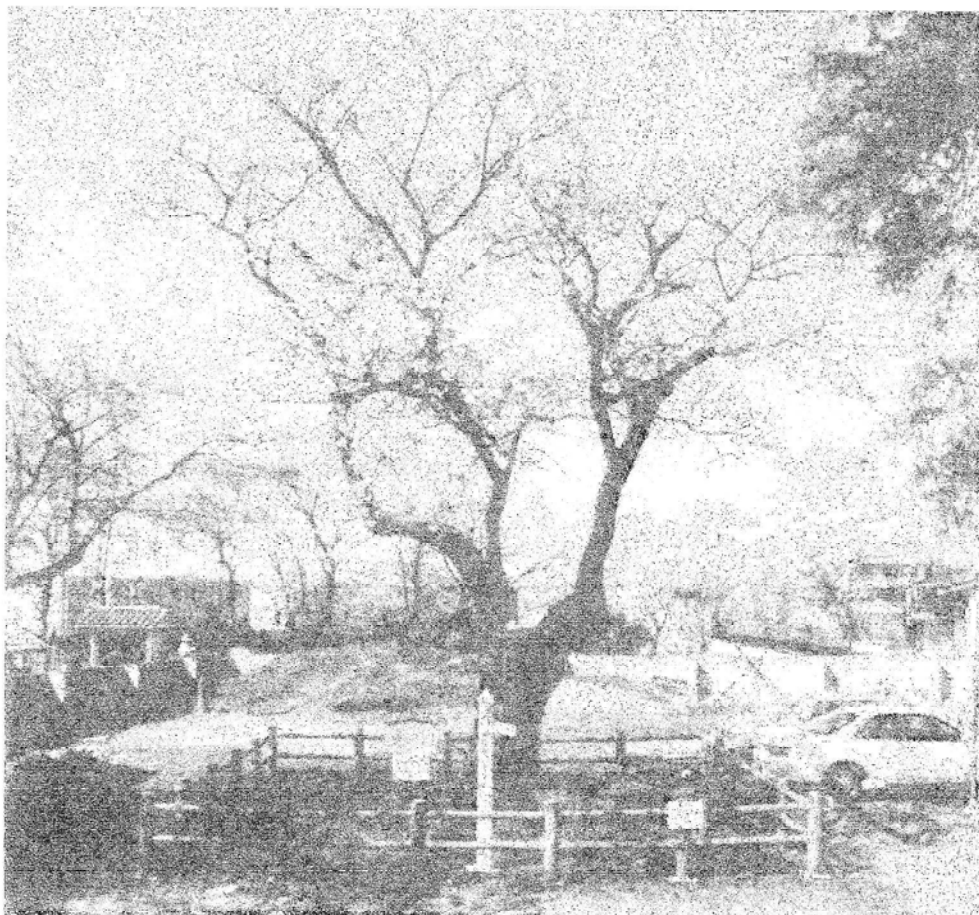


エコシティ志木通信

くらしにやさしい街…志木、よりよい環境を未来に残すために

2000春（第18号）

2000年3月20日発行



勝手にレッドデータ of 志木（4）

まちおこしに見事に開花したハタザクラ

「チョウショウインハタザクラ」は、平成10年9月学会誌をもって世界に1本として認定されました。推定樹齢400年以上といわれ、背景には淡い恋物語があり、往時を偲ぶ遅しさもあります。開花は4月10日頃で、この季に合わせ環境教育推進員の集いでは「ハタザクラまつり」を開催し賑わっています。また同集いでは「はたさくらまんじゅう」を志木の名物にしようと和菓子業者と企画し発売したところ、現在好評のようです。このハタザクラは、今や多くの市民の注目を浴び、まちおこしに見事に開花した感があります。1本の木は、大気を潤し生き物を含めた生態系への効果も期待できます。1本の木の大切さを感じます。なお今季のハタザクラまつりは4月9日（日）です。（岩上弘）